

2018年10月20日 気候市民サミットin京都

積水ハウスの 地球温暖化防止に向けた取組み -----自然エネルギーの活用

積水ハウス株式会社
環境推進部
真鍋 弘毅

会社概要



梅田スカイビル(本社:大阪)

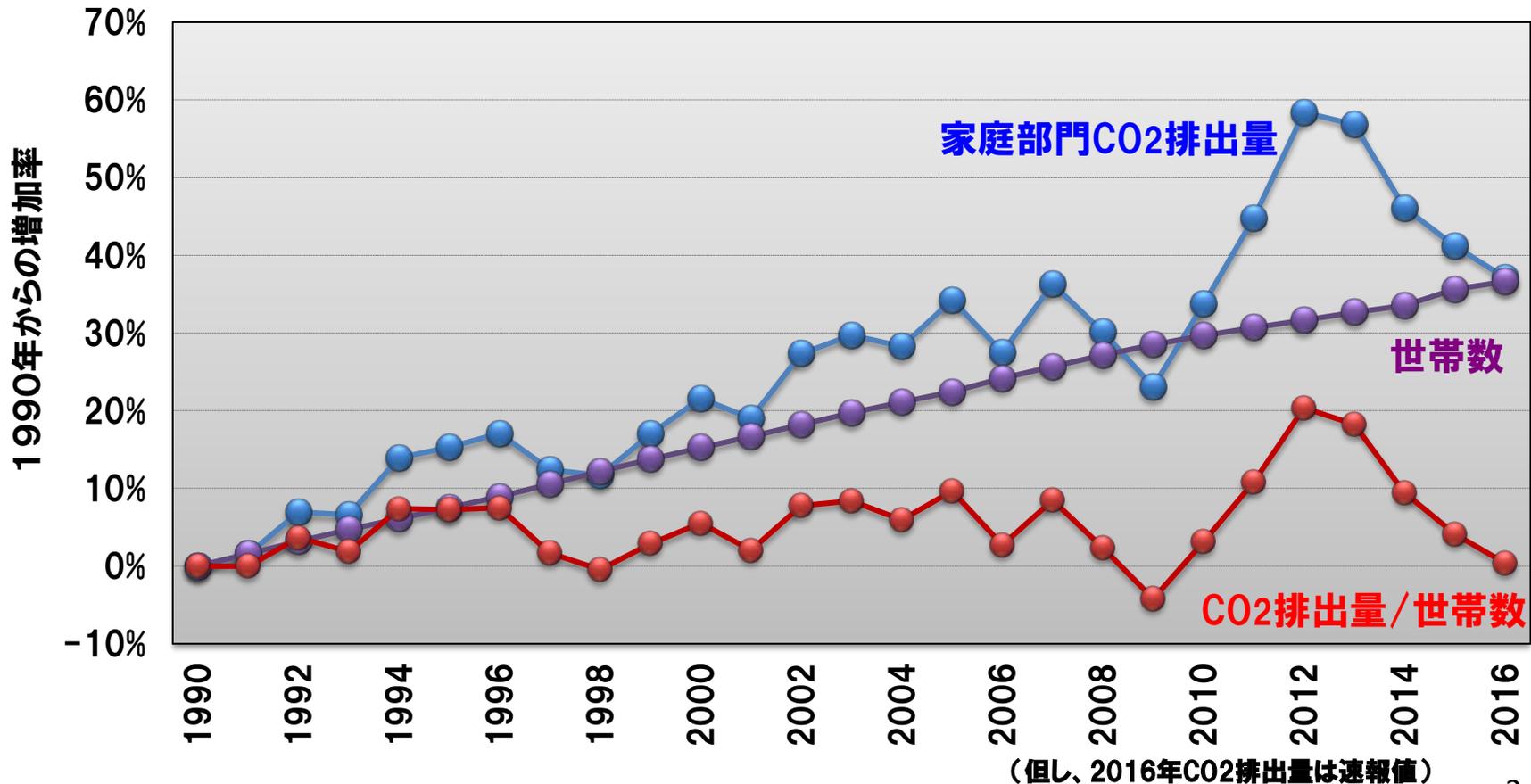
- 【本社】 大阪市北区大淀中
- 【設立年月日】 1960年8月1日
- 【連結売上高】 2兆1,593億円 (2018年1月期)
- 【従業員数】 24,391人 (連結)
- 【累積販売戸数】 238万1,637戸 (2018年1月末時点)
- 【事業内容】
 - 請負型ビジネス (戸建住宅事業・賃貸住宅事業)
 - ストック型ビジネス (リフォーム事業・不動産フィー事業)
 - 開発型ビジネス
 - (分譲住宅事業・マンション事業・都市再開発事業)
 - 国際ビジネス
 - その他 (エクステリア事業など)

積水ハウスの事業モチベーション



住宅により社会課題を解決し、**より良い社会**を作る

家庭部門からのCO₂排出量の推移



環境戦略

脱炭素

2018年 SBT認定
(2030年までにスコープ1,2を35%, スコープ3を45%削減)

2017年 RE100宣言
(事業用の電力を全て2040年までに再生可能エネルギーとする)

2015年 パリ協定遵守宣言
(2030年までに既存住宅も含む住まいからのCO2排出を40%削減)

2015年 パリ協定ビルディングアライアンス調印
(パリ協定の建物分野のアライアンスで世界70機関、日本では東京都と積水ハウス)

2008年 2050年ビジョン「脱炭素宣言」
(2050年までに住まいをライフサイクルCO2ゼロにする)

サステナブル宣言
(全ての商品を京都議定書遵守1990年比でマイナス6%)

1999年 環境未来計画
(環境を経営の基軸とする)

2050年脱炭素に向けて
2009年グリーンファースト開始
(CO₂50%以上削減)



政府の2020年ZEH標準を受け
(ゼロエネルギー住宅)



ZEH 71%達成

ZEH 74%達成

ZEH 76%達成

グリーンファースト ゼロ

政府が2020年の標準化を目指している「**ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス (ZEH: ゼッチ)**」を先取りした「**グリーンファースト ゼロ**」を2013年に発売。

高いレベルの**快適性・経済性・環境配慮**を実現。

2050年の「**住まいのライフサイクルにおけるCO2排出ゼロ**」へつなげます。

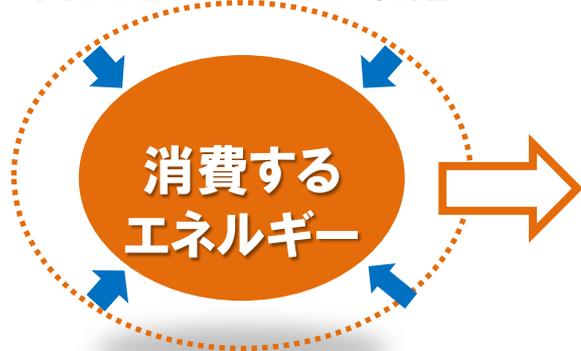


戸建住宅のZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)

省エネと創エネでゼロエネルギーを実現

○省エネルギー

高断熱+省エネ設備



快適な暮らし

相殺してゼロ



経済的な暮らし

○創エネルギー

太陽光発電など



環境配慮

次世代を超える断熱



● 冷暖房負荷削減

燃料電池

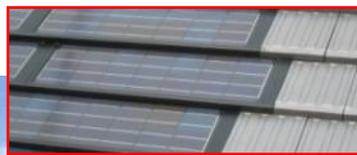


● コージェネによるCO₂大幅削減

HEMS



一見わからない瓦型太陽電池 発電によるCO₂大幅削減



● 日当たり風通しの良い設計

● 樹木を利用した涼房

省エネ設備機器



LED照明



高効率エアコン



省エネ節水便座

● 電力負荷削減

デザイン性と省エネは重要、燃費で車は選ばない



窓も大きく、自然の力を利用して、明るく快適な住まい



34,648棟

ZEH累積棟数
~2018年1月
(世界最多)

76%

請負契約ZEH比率
2017年4月~2018年3月
(大手ハウスメーカーNo.1)

48,729台

燃料電池設置台数
(住宅メーカー世界最多)

累積期間(2009~2018.1)

新築戸建住宅の
CO₂排出は、
1990年比で
8割削減!

全住戸ZEH基準の集合住宅を先行建設



賃貸住宅 シャームゾン「ZEH21」

石川県金沢市西念
鉄骨造・3階建・13住戸
2018年1月完成



分譲マンション 「グランドメゾン覚王山菊坂町」

愛知県名古屋市千種区
RC造・3階建・12住戸
2019年2月完成予定

高層集合住宅の省CO₂化

(仮称) グランドメゾン新梅田 タワープロジェクト

- 地上51階建・高さ約178m・総戸数871戸の
 タワーマンション。約2500m²の広大な「緑地公園」
 や全戸に家庭用燃料電池「エネファーム
 typeS」を設置し「環境配慮」。2022年1月完
 成予定。



「緑地広場（多目的広場）」パース



南西側外観パース

RE 100

°C

CDP
DRIVING SUSTAINABLE ECONOMIES

°C

積水ハウスの RE100宣言

RE100 : 「Renewable Energy 100%」の略
→事業用電力を100%再生可能エネルギー賄う

100%再生可能エネルギーの利用を宣言 建設業界では国内で初めて「RE100」に加盟

積水ハウス株式会社は、事業活動において使用する電力を100%再生可能エネルギーにすることを旨とする「RE100」イニシアチブに加盟しました（※1）。当社は持続可能な社会構築のために、2008年に2050年を目標とした脱炭素宣言をおこない、ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）の普及などを推進してまいりましたが（※2）、さらに当社が事業活動で消費する電力の再生可能エネルギー化を加速させます。なお、「RE100」への加盟は、建設業界では国内で初めてとなります（※3）。

- 2040年までに事業活動で消費する電力の100%を再生可能エネルギーに
- 中間目標として、2030年までに50%を再生可能エネルギーに
- 太陽光発電を設置したお客様にとってのFIT制度終了後のメリットを創出